

教科名	外国語 (英語)	単位数	3 単位	担 当 者	佐野 敦子 早川 真貴 本間 孝明 岸上 豊
科目名	英語コミュニケーション I	年次	1 年次		
使用教科書 副教材等	LANDMARK English Communication I (啓林館) ターゲット 1200 (旺文社) タンゴスタ! (旺文社)				
1 学習の到達目標 (育成すべき資質・能力)					
<ul style="list-style-type: none"> ・物事に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえることができる。 ・説明や物語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。また、聞き手に伝わるように音読できる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をすることができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 					
2 学習の評価 (評価規準と評価方法)					
観点	a. 知識及び技能	b. 思考力,判断力,表現力等	c. 主体的に学習に取り組む態度		
観 点 の 趣 旨	【知識】 英語の特徴や決まりに関する基本的な事項を理解している。 【技能】 目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を捉える技能を身につけている。	コミュニケーションを行う場面、状況等に応じて日常的话题や社会的な事柄について、必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。また、必要な情報を的確に伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配しながら主体的、自律的英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。		
主 た る 評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・英単語テスト ・単元テスト ・パフォーマンステスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト ・パフォーマンステスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種課題提出 ・タンゴスタ! ・パフォーマンステスト ・活動の観察 		
占 め る 割 合	40%	40%	20%		
3 学習の目標と振り返り					
	≪目 標≫ ~何ができるようになりたいか具体的に~		≪振り返り≫ ~学習の振り返りと今後の課題~		
前 期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】		
後 期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】		

後 期	Lesson 6 Communication without Words ・ノンバーバルコミュニケーションについての情報を得ることができる。	◎	○	○	a. 対比や難易、繰り返しを避ける表現や分詞構文を含む文の意味と構造が理解できたか。 b. 読んだことを理解して、日常で使用するジェスチャーを用いて表現することができたか。 c. 学んだことを意識しながら音読練習をしたり、課題に取り組んだりすることができたか。	ab 定期考査 ab 単元小テスト a 英単語テスト abc パフォーマンステスト c 活動の観察 c 週末課題
	Lesson 7 Dear World Bana's War ・バナの平和への思いを理解できる。	○	◎	○	a. 要約された英文を読んで内容を理解し、要点をまとめたり、聞きとったりすることができたか。 b. 読んだことを理解して、日本語で要約することができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 ab 単元小テスト a 英単語テスト c 活動の観察 c 週末課題
	Lesson 8 The Best Education to Everyone, Everywhere ・職業選択について理解できる。	◎	○	○	a. 部分否定や知覚動詞を使用した表現、目的を表す表現を含む文の意味と構造を理解できたか。 b. 読んだことを理解して、将来解決したい社会問題や自分のキャリアプランについて伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら音読練習をしたり、課題に取り組んだりすることができたか。	ab 定期考査 ab 単元小テスト a 英単語テスト abc パフォーマンステスト c 活動の観察 c 週末課題
	Lesson 9 Space Elevator ・宇宙エレベーターについて理解できる。	○	◎	○	a. 要約された英文を読んで内容を理解し、要点をまとめたり、聞きとったりすることができたか。 b. 読んだことを理解して、日本語で要約することができたか。 c. 学んだことを意識しながら、何度も音読練習ができたか。	ab 定期考査 ab 単元小テスト a 英単語テスト abc パフォーマンステスト c 活動の観察 c 週末課題
	Lesson10 Friendship over Time ・日本とトルコの友好関係から、留学の意義について考えを持つことができる。	◎	○	○	a. 仮定法過去完了を含む文の意味と構造を理解できたか。 b. 読んだことを理解して、外国に住む友人との交流について、意見を伝え合うことができたか。 c. 学んだことを意識しながら音読練習をしたり、課題に取り組んだりすることができたか。	ab 定期考査 ab 単元小テスト a 英単語テスト abc パフォーマンステスト c 活動の観察 c 週末課題